

レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成30年10月29日	使用開始日																							
登録診療科	乳腺外科	申請医師	小西医師																						
化学療法委員会承認年月	平成 30年 11月																								
レジメン名	パージェタ+トラスツズマブ+パクリタキセル(3週1回)【2コース目～】再発																								
疾患名	乳がん																								
適応分類	進行・再発																								
適応の備考	HER2陽性の手術不能又は再発乳がん																								
1コース日数	21	日間	総コース数																						
有効な限り	コース	催吐性リスク	軽度																						
抗がん剤投与量・投与日 パージェタ420mg/body day1、トラスツズマブ6mg/kg day1、パクリタキセル175mg/m ² day1																									
治療スケジュール・投与日程(投与日は●) (day)																									
投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																				
	点滴静注																								
プライミング用																									
2	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	パージェタ注	420 mg / body	30 分	●																				
投与時間(初回投与)60分、(2回目以降)30分可																									
3	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	トラスツズマブ注 注射用水100mL	6 mg / kg 1 本 / body	30 分	●																				
投与時間(初回投与)90分、(2回目以降)30分可																									
4	主ルート	生食50mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	デキサート注6.6mg デキサート注1.65mg ファモチジン注20mg	2 本 / body 2 本 / body 1 本 / body	30 分	●																				
5	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	パクリタキセル注	175 mg / m ²	3 時間	●																				
6	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																				
	点滴静注																								
7	経口投与	レスタミンコーワ錠	5 錠 / body		●																				
	パクリタキセル投与の30分前																								

【投与上の注意】

トラスツズマブ：初回投与時間は90分。初回投与時の忍容性が良好であれば、2回目以降は30分まで短縮できる。

トラスツズマブ：初回投与は8mg/kg/回、2回目以降は6mg/kg/回。

パージェタ：初回投与時間は60分。初回投与時の忍容性が良好であれば、2回目以降は30分まで短縮できる。

パージェタトラスツズマブ併用：次回以降予定投与が遅れた場合、前回投与日から6週間未満の時はパージェタ420mg/bodyトラスツズマブ6mg/kgを投与する。6週間以上の時は改めてパージェタ840mg/bodyトラスツズマブ8mg/kgで投与。6週間以上の時は改めてパージェタ840mg/bodyトラスツズマブ8mg/kgで投与。

パクリタキセル：前投薬としてレスタミン5錠の内服、デキサート注、ファモチジン20mg静注が必要。

パクリタキセル：DEHPフリー(フィルターつき)点滴セット使用。0.22ミクロン以下のメンブランフィルターを使用し投与すること。

パクリタキセル：アルコール不耐症がないことを確認する。